

第 10 回 西日本インカレ（合同研究会）専用企画シート

必ず「企画シート作成上の注意」をご確認いただき、ご記入をお願いいたします。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
アイチダイガク	ケイエイガクブ	フルカワチトセ
愛知大学	経営学部	古川千歳

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数（代表者含む）
ハムスター	シモジマミナミ	3
はむすたー	下島美波	

研究テーマ（発表タイトル）

ポイントと消費者の因果関係
～個人情報管理の観点から～

1. 研究概要（目的・狙いなど）

拡大しつつあるポイント市場は、2020 年には、二兆円台に突入すると予測されており、今後もさらに普及する見通しである。ポイント市場が拡大することによって企業、消費者、社会が相互作用し、経済を回している。ポイント活動を行うことによる消費者にとってのメリットは大きい、近年個人情報漏洩の事件も多発しており、リスクも大きい。そこで、私たちは、ポイント活動の個人情報提供に対する消費者の意識について注目した。今後も拡大するであろうポイント市場において、消費者は個人情報提供への危機感を持つべきである。この現状に対し、私たちは個人情報提供への危機感を持ってもらうために提案を行う。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

ポイントサービスが普及した背景として、企業側の要因、消費者側の要因、社会的要因が挙げられる。企業側の要因としては、ポイント還元でリピーター顧客を増やし、得られた個人情報で企業戦略を決定している。それにより、販売促進効果につながる。消費者側の要因としては、安くて良いサービスを選ぶ基準としてポイントサービスを利用するようになってきたことが挙げられる。そして、消費者と企業がポイント活動を通して相互作用しあうことで社会全体の経済が循環するという社会的要因も存在する。一見すると、消費者へのメリットが大きいように思われるが、T ポイントカードや PayPay による個人情報漏洩の事件が発生しており、良い面だけではないことが分かる。それに関わらず、ポイント市場は拡大し続けていることに疑問を感じた。そこでポイントと個人情報に関する意識調査のためのアンケートを年代別で行った。そこから得られた結果として、消費者はポイント活動時に企業に個人情報を提供していることを知ってはいるが、特に 10 代、20 代の若者は、30 代～60 代の人に比べて個人情報提供に対する危機感が小さいということが分かった。

3. 研究テーマの課題

10 代、20 代の若者に対して、ポイント活動時の企業への個人情報提供について危機感を高めるにはどうしたらよいのか。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

解決策として来年の春に開催される愛知大学生協学生委員会 NOIS の安全フェスタでポイントに関する個人情報危機管理ブースを設けてもらうことを提案する。

詳細としては、注意喚起のためのビラ作成や特設ブース内で個人情報危機管理に関するミニゲームを実施する予定だ。この安全フェスタが個人情報管理に危機感を持ってもらうことへの糸口になると考えている。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

10代～60代を対象にしたポイントと個人情報に関する意識調査のためのアンケート

6. 結果や今後の取り組み

愛知大学生協学生委員会 NOIS と提携し、ポイントに関する個人情報危機管理ブース設置に向けての取り組みを進めていく。今後、他大学でのイベントでもポイントに関する個人情報の危機管理を呼び掛けていくような活動を行っていく。

7. 参考文献

- 日本人のポイント活用に関する調査 2019
http://www.mobile-research.jp/investigation/research_date_190227.html（最終アクセス 2019/10/18）
ポイ活とは？－おにせつ
<https://onisetsu.com/poikatsu/>（最終アクセス 2019/9/26）
- 7ペイを終了させた本当の理由
<https://japanese.engadget.com/2019/08/04/7pay/>（最終アクセス 2019/9/26）
- Tカード情報を捜査当局に提出、CCCの対応を巡る問題点
<https://business.bengo4.com/articles/522>（最終アクセス 2019/9/26）
プロが教えるポイントカードの仕組みやメリット、導入する際の注意点
<https://point-marketing.jp/53>（最終アクセス 2019/9/26）
ポイント経済と関係性マーケティング
- <https://www.tuins.ac.jp/library/pdf/2005chiiki-PDF/konishi.pdf>（最終アクセス 2019/10/18）
- ポイントサービス市場に関する調査を実施（2019年）
- https://www.yano.co.jp/press-release/show/press_id/2178（最終アクセス 2019/10/26）
- ポイントの歴史を教えて
- <http://www.creditcard-ranking-fun.com/pointotowa.html>（最終アクセス 2019/10/18）

●パワーポイント内に動画を使用されている場合、動画を使用しているスライドのページをご記入ください。

●発表時に使用する成果物（例. 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査に使用したアンケート）

ポイントと個人情報についてのアンケート

大学内で開催される安全フェスタで使用すると検討されているビラ

【企画シート作成上の注意】※「第10回 西日本インカレ（合同研究会）大会参加要項」も合わせてご確認のうえ、企画シートの作成を行ってください。

- ・本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。
- ・本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、翌年3月に公開予定の「日経ビジネス電子版」にリンクされた特設サイトに掲載されます。
- ・本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ・本企画シートは、作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。
- ・大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ・商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経BP社・日経BPマーケティングは一切の責任を負いません。
- ・書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。
- ・発表時に使用する成果物がありましたらご記入ください。記入がない成果物は大会当日使用することができません。また記入いただいた内容について、事務局から代表者の方に確認をさせていただく場合がございます。
- ・電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

↑ここまでを4ページ以内に収めて、提出してください↑